

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	広報広聴係		
2	1	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進			主たる内容	○「ビデオ広報刈谷」を製作し、市内各施設や学校等へ配布、市民への貸出し及び市公式YouTubeチャンネルで公開する。 ○「刈谷市ニュース映像」（キャッチネットワークで放送された市のニュース）を市ホームページで配信する。			
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	行政情報や市民活動の取組等、市がPRしたい内容をビデオにまとめ、広報することで、市政の啓発や市民参加意識の向上に努める。また、映像による行政情報の記録・保存を行う。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和63年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・ビデオ広報刈谷 No.100「かけがえのないわたし～日本女性会議刈谷から発信！～」 No.101「食べよう、刈谷市農畜産物」 No.102「刈谷映像アーカイブ」各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.103「災害でトイレが使えない！？～整備すすむマンホールトイレ～」 No.104「あなたとともに70th つなげよう未来の刈谷へ」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.105「刈谷スマートインターチェンジ～開かれた高速道路へのトビラ～」 No.106「サンモリユ下條リニューアルオープン」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.107「（仮）刈谷の歴史をたずねて～於大と水野家～」 No.108「（仮）猿渡公園（ミササガパーク）リニューアルオープン」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		
成果		・ビデオ広報の配布・貸出しを通じて、市政の啓発や、市民参加意識の向上に寄与した。 ・刈谷市ニュースサーバーにより映像を効果的に利用し、定期的に市内の出来事を市民へ発信することができた。								
課題		・地区、市民活動団体での利用の促進 ・市民へのビデオ広報自体の広報活動の強化による利用の推進								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		ビデオ広報YouTube版アクセス数（件）				160,346	33,210	25,965	35,000	37,000
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）				71.8	—	72.2	83.0	86.0
他市との比較検証		・碧海5市では刈谷市と安城市がビデオ製作事業を実施（広報撮影映像等の動画配信は刈谷市、碧南市、安城市が実施）								
C 事業コスト		単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	6,125	4,427	4,427	4,427	合計	4,426,624 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,426,624 円		
		一般財源	6,125	4,427	4,427	4,427				
	職員人件費 ②	1,419	1,438	1,431	1,454					
	総事業費（①+②）	7,544	5,865	5,858	5,881					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	映像ならではのわかりやすさを活かして、広報紙のような文字を中心とした広報に加え、市のメッセージや情報、行事などを広く市民に周知できると考えている。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	公共施設や行事等での放映に加え、YouTube等を活用して広く視聴できる環境を整え、効率化を図っている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	市の施策や行事、新設の公共施設などを紹介するもので市が主体となって実施すべき事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	普通	特定の場所に限定されず、インターネットを介して広く視聴可能な環境を整えており、市の情報発信として一定の効果があるものとする。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
・「ビデオ広報刈谷」については各課の要望を広く受け付け、製作したビデオをどのように使うかを精査し、より有効に活用できる作品を製作していく。 また、YouTubeのように広く市民が視聴できる放映方法を積極的に採用していく。 ・刈谷市ニュースサーバーはアクセス数などにより最適な配信頻度や活用方法を検討し、市の情報発信としてより効果的な番組を選択していく。					

会計名						担当部	企画財政部		
一般会計		刈谷の魅力発信事業				担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	刈谷が持つ地域資源の魅力を生市内外へ発信し、住みたい、住み続けたい、訪れてみたいまちを目指し、定住人口の増加へ繋げる。			主たる内容	○市のPRに関すること myKARIYA（定住促進冊子）の作成 ○刈谷市マスコットキャラクターかつなりくんのPRに関すること ・新作カット作成 ・市内イベント等出演 ・キャラクターイベント出演 ・PR物品の作製			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成26年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製及びLINEスタンプ第3弾の販売		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製 ・フォトコンテスト、川柳コンテストの開催	
成果		・東海3県の地方自治体及び観光協会、商工会などが保有するキャラクターが参加した中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙2015において1位となった認知度をもとに、参加したイベントを盛り上げ、まちの活性化に寄与することができた。							
課題		・各方面からのイベント等への参加要請に対し、市内外への刈谷の魅力発信効果の見極め等が必要である。 ・定住促進PR冊子の効果的な配布方法および配布場所等についての検討が必要である。							
O 計画 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	キャラクター使用申請累計件数（件）			289	301	312	320	330
	活動指標	かつなりくん着ぐるみ出動回数（回）			15	10	20	30	35
他市との比較検証	近隣市のキャラクター ・刈谷市 かつなりくん ・豊門市 のぶながくん ・知立市 ちりゅっぴ ・碧南市 しょうぶー								
C 事業 コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		956	1,065	1,157	2,314	合計	1,156,550円	
	財源	特定財源	9	0	0	0	報償費	100,000円	
		一般財源	947	1,065	1,157	2,314	需用費	523,050円	
	職員人件費②		2,240	4,088	4,518	4,975	役務費	88,000円	
	総事業費（①+②）		3,196	5,153	5,675	7,289	委託料	445,500円	
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
	4年度までの累積事業費		0						
	6年度以降の事業費見込		0						

会計名			刈谷の魅力発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	自治体の知名度向上や魅力発信は定住促進につながるもので、活力ある地域づくりのために必要な取組と考える。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	イベント等で着ぐるみを使用する際には、外部委託だけでなく職員が着用するなど、効率的に運用している。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	自治体の知名度向上や魅力発信の一つとして、マスコットキャラクターを活用した情報発信は一定の効果があるものとする。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	普通	親しみやすいキャラクターとして、子どもや若い世代にも浸透することができており、知名度向上・魅力発信には一定の効果があるものとする。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> 定住促進用パンフレットとして作成している冊子を更新・増刷し、効果的な配布方法や配布場所等を検討して、市内外における市のPRを積極的に推進していく。 マスコットキャラクターかつなりくんは、刈谷城築城480年記念事業のPR時から広く市民に受け入れられており、小さな子ども達をはじめ、幅広い世代に刈谷市に愛着を持ってもらえるきっかけ作りとしての役割を十分に果たしているものとする。今後も市内の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとする子育て世代を主なターゲットに、市内外への積極的なPRを通じて、定住促進につなげていく。 					

会計名							担当部	企画財政部	
一般会計			ポータルアプリ情報配信事業				担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	必要な情報を必要な時に必要な人に通知・配信するプッシュ型広報や、双方向性を活かしたサービスを提供することで、広報紙やウェブサイト等では周知することが困難であった市政情報に関わりの少ない層の人や、刈谷市への来訪者にも、市政情報や緊急情報等の提供を効果的に行う。		主たる内容		市公式のスマートフォン向けポータルアプリケーションを用いて各種情報を配信する。 ○主な機能・サービス ・希望する種類の情報をプッシュ通知で提供するお知らせ機能 ・位置情報を活用したマップによる各種情報提供 ・カレンダー機能を活用したイベント等の情報配信 ・利用者からの写真投稿機能 ・市内各種施設で利用できるクーポン ・外国語（5か国語）での翻訳配信			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成30年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・お知らせ配信件数 723件 文化・芸術 10件 スポーツ 19件 子育て 183件 健康・医療 42件 催し 10件 暮らし 53件 防災情報 57件 気象情報 316件 その他 33件		・お知らせ配信件数 977件 文化・芸術 2件 スポーツ 42件 子育て 233件 健康・医療 126件 催し 21件 暮らし 58件 防災・気象情報 474件 その他 21件 ・外国語での配信機能の追加		・お知らせ配信件数 962件 文化・芸術 5件 スポーツ 12件 子育て 254件 健康・医療 128件 催し 39件 暮らし 117件 防災情報 9件 気象情報 375件 その他 23件		・お知らせ配信件数 1,000件 文化・芸術 スポーツ 子育て 健康・医療 催し 暮らし 防災情報 気象情報	
成果		平成31年2月12日の運用開始以降、刈谷市内外を問わず、多くの人に市政情報や防災情報等を効果的に提供することができた。また写真投稿機能や分野で探すの改修を行い、利用者の利便性が向上した。							
課題		・より多くの人に利用してもらうよう、市民だよりをはじめ、ホームページ、ポスター等、様々な媒体を活用し、周知を図っていく必要がある。 ・各課等が継続的かつ積極的に情報を配信するよう、周知徹底を図る必要がある。							
		指標名称（単位）		実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（％）			71.8	—	72.2	83.0	86.0	
成果指標	ダウンロード累計件数（件）			13,118	17,158	24,234	27,000	30,000	
他市との比較検証									
C 事業 コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,474	7,761	2,893	1,991	合計	2,893,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,893,000 円	
		一般財源	1,474	7,761	2,893	1,991			
	職員人件費 ②		2,240	4,618	4,518	3,980			
	総事業費（①+②）		3,714	12,379	7,411	5,971			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ポータルアプリ情報配信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民だよりやホームページといった広報媒体に加え、必要な情報を必要な人に対し、適宜発信できる手段であり、確実に情報を提供できることから、市民ニーズが高いものとする。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	多くの人が所有するスマートフォンを用いることにより、容易にかつ効率的に直接情報を入手することができることから、情報発信手段の最適性は高いとする。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	各課等からのお知らせ、カレンダー機能やマップ機能、写真投稿機能およびクーポン機能等、市の公式アプリとしての性格を持つ多彩なサービス提供は、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市政情報や施策に関する情報を広く発信することで、多くの人に知ってもらい、理解を深めてもらうことで、市民サービスに寄与しているとする。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	<ul style="list-style-type: none"> 運用していく中で、逐次、改善点や追加機能等の検討を行い、必要に応じてアプリの改修を行う。 ダウンロード数の増加を図るため、市民だより、ホームページ、市公式SNS等による周知を図ると同時に、各施設等においてポスターを掲示するなど、様々な媒体を通じて積極的なPRに取り組んでいく。 適切な情報配信を積極的に行うことで、利用者が必要とする情報を確実に入手できるよう担当部署に認識してもらう。 				

会計名		総合式典開催事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	秘書係	
2	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進			主たる内容	市・中央公民館・社会福祉協議会・共同募金委員会において、それぞれ行っていた式典を統合し、「総合式典」として開催する。 ※周年のみ「市制施行〇〇周年記念式典」としている。		
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	本市の発展に貢献し、功績顕著な者を表彰することにより市民の意識を高め、市政の向上を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	被顕彰者をはじめ市内公職者など	事業期間	昭和51年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		※市制施行70周年記念式典表彰式 開催日 12月22日（火） 会場 市役所 内容 式辞・議長挨拶 表彰状の贈呈（功労者・特別表彰のみ） 21人・1団体 前年度事業報告 参加者数 19人		※総合式典 開催日 1月19日（水） 会場 社会教育センター 内容 式辞・議長挨拶 表彰状の贈呈 16人・4団体 前年度事業報告 参加者数 44人		※総合式典 開催日 11月2日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 111人・19団体 前年度事業報告 参加者数 203人		※総合式典 開催日 5月24日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 前年度事業報告 参加者数 600人	
成果		平成22年度から会場設営委託を行うことにより、効率的・効果的な式典の運営ができた。 新型コロナウイルス感染症への対応を図りながら開催することができた。							
課題		新型コロナウイルス感染症拡大前と同規模の開催に戻す必要がある。							
O 計画 V	指標名称（単位）			実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
	活動指標	式典参加者数（人）		13	19	203	500	600	
	活動指標								
他市との比較検証									
C 事業 コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,146	2,041	2,633	3,136	合計 2,632,522 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 1,183,473 円		
		一般財源	2,146	2,041	2,633	3,136	需用費 766,089 円		
	職員人件費 ②		2,986	3,028	3,012	3,062	委託料 505,560 円		
	総事業費（①+②）		5,132	5,069	5,645	6,198	使用料及び賃借料 177,400 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			市民だより作成事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	1	2					担当係	広報広聴係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進		主たる内容	広報紙「市民だより（毎月1日・15日号）」の発行、全戸配布 （仕様）2色刷り、一部4色刷り （発行部数）65,400部×24回				
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	広報紙「市民だより」を毎月2回発行することにより、広く市民に行政情報を提供し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、市民の市政への参加の推進を目指す。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民	事業期間	昭和25年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		毎月1日号（4色刷り14ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）の2回各63,700部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り18ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り8ページ・その他2色刷り）の2回各64,200部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り15ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り8ページ・その他2色刷り）の2回各65,100部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り20ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り17ページ・その他2色刷り）の2回各65,400部発行し、全戸に配布する。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開する。		
成果		旬の話題や市民の興味を引く話題を広く取り上げ、親しみやすく読みやすい広報紙の作成に努めた。								
課題		<ul style="list-style-type: none"> 締切日などのルールの徹底を図り、スケジュールどおりに作成する必要がある。 記事の修正漏れなど人為的ミスが見られたため、防止策を徹底する必要がある。 記事の取捨選択、簡潔な文章作成に努め、より見やすい広報紙を作成する必要がある。 								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う割合（％）		71.8	—	72.2	83.0	86.0		
指標										
他市との比較検証		・刈谷市 月2回 平均25.83P 0.64円/1P ・碧南市 月1回 平均39.70P 1.00円/1P ・高浜市 月1回 平均31.00P 1.24円/1P ※単価は税抜価格		・知立市 月1回 平均33.00P 1.30円/1P ・安城市 月1回 平均36.30P 1.20円/1P						
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		25,477	28,528	32,333	40,774	合計	32,333,240円		
	財源	特定財源	3,327	2,640	3,306	2,640	報償費	35,000円		
		一般財源	22,150	25,888	29,027	38,134	需用費	28,965,768円		
	職員人件費②		11,946	13,627	14,983	15,385	委託料	3,332,472円		
	総事業費（①+②）		37,423	42,155	47,316	56,159				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		広告料収入						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名		広報板設置事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	広報板を設置、改修しそれぞれの地域に適したきめ細かな情報、お知らせを広く市民に周知する。		主たる内容	広報板の新規設置 (寸法) H=2.25m L=2.15m (掲示面) 0.915m×1.825m アクリル板引戸付き (支柱) 角100mm				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・新設実績なし		・新設実績なし		・新設実績なし		・地区からの要望に基づき、設置を行う。	
成果		広報板の設置により、地域のよりきめ細かな情報の場を提供した。							
課題		地区の要望への対応と、効果的な設置場所の選定をする必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	ポスター等掲示依頼件数（件）		7	17	19	19	19		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	748	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	748			
	職員人件費 ②		448	583	602	612			
	総事業費（①+②）		448	583	602	1,360			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名		市勢要覧等作成事業				担当部	企画財政部			
一般会計						担当課	広報広聴課			
款	項					目	担当係	広報広聴係		
2	1					2				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	刈谷市の市政概要をはじめ、統計情報や観光、産業などの特色、施設案内や生活情報を広報する。			主たる内容	市勢要覧の発行				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和25年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・市勢要覧 600部		・市勢要覧 600部		・市勢要覧 600部		・市勢要覧 600部		
成果		市勢要覧を配布することにより、市の概要や施策などに関する市民の理解に寄与した。								
課題		年度毎に部分的な更新を行ってきたことにより、表記や文言など細かな差異があるため、統一化を図る必要がある。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
	活動指標	市勢要覧配布部数（冊）			302	26	48	50	50	
	成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			71.8	—	72.2	83.0	86.0	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		990	990	990	6,398	合計		990,000 円	
	財源	特定財源	4	0	0	2,201	委託料			990,000 円
		一般財源	986	990	990	4,197				
	職員人件費 ②		1,867	1,287	1,280	1,684				
	総事業費（①+②）		2,857	2,277	2,270	8,082				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			インターネット情報発信事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	インターネットを用いて市政情報を発信することにより、市民生活の利便性の向上を図るとともに、国内外に刈谷市をPRする。		主たる内容	○刈谷市ホームページの適切な管理、運営及び更新 ○刈谷市ホームページ全般運用保守				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成10年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・YouTube動画数 263件 ・アクセス数 246,216件 ・バナー広告収入 1,100,000円 ・研修の開催（操作者研修161人）		・YouTube動画数 318件 ・アクセス数 147,458件 ・バナー広告収入 1,056,000円 ・研修の開催（操作者研修43人）		・YouTube動画数 334件 ・アクセス数 81,540件 ・バナー広告収入 880,000円 ・研修の開催（新型コロナウイルス感染症のため動画配信での研修）		・YouTube動画数 400件 ・アクセス数 100,000件 ・バナー広告収入（当初予算額）792,000円 ・研修の開催（操作者研修約50人）	
成果		・刈谷市ホームページトップページの月平均アクセス数47,387件（令和4年度） ・ウェブアクセシビリティと操作に関する研修を行い、全庁的な意識の統一を図った。							
課題		・必要な情報に簡単に辿り着けるよう、アクセシビリティを高く保つ必要がある。 ・アクセス数増加のため、SNSの効果的な活用を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
成果指標		刈谷市ホームページ年間アクセス数（件）		23,795,454	11,682,669	9,766,296	13,000,000	15,000,000	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		71.8	-	72.2	83.0	86.0	
他市との比較検証		各市のトップページの月平均アクセス数（令和4年度） ・刈谷市 47,387件/月 ・安城市 85,349件/月 ・高浜市 15,830件/月 ・碧南市 31,173件/月 ・知立市 26,288件/月 ※小数点以下四捨五入							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		32,416	6,634	6,551	7,965	合計 6,550,764円		
	財源	特定財源	1,320	1,056	880	792	使用料及び賃借料 6,550,764円		
		一般財源	31,096	5,578	5,671	7,173			
	職員人件費②		6,421	6,057	5,346	5,894			
	総事業費（①+②）		38,837	12,691	11,897	13,859			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
	4年度までの累積事業費		0		広告料収入				
	6年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			専任統計調査員事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	1					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進			主たる内容	専任統計調査員に対する支援経費		
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	統計調査の円滑な実施のため、刈谷市専任統計調査員設置要綱に定める専任統計調査員を確保する。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、愛知県統計調査員確保対策事業委託要綱						
		対象者	刈谷市専任統計調査員	事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
	年度末時点登録者数 36人		年度末時点登録者数 44人		年度末時点登録者数 35人		年度末時点登録者数 40人		
	成果	各種統計調査に必要な調査員及び指導員を確保できた。							
	課題	年齢や家庭事情を理由に退任する調査員は引き続き増加傾向にあり、今後も調査員の高齢化が進み退任者の増加が予想されることから、調査経験者の中から適性や将来的継続性を考慮しながら次代を担う統計調査員の確保・育成に努めていく必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	年度末時点登録者数（人）			36	44	35	40	45
	指標								
他市との比較検証	令和5年4月1日時点登録者数 ・碧南市67人 ・安城市96人 ・知立市27人 ・高浜市20人								
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		16	16	16	28	合計	16,000 円	
	財源	特定財源	16	16	16	28	役務費	16,000 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		82	83	90	92			
	総事業費（①+②）		98	99	106	120			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		統計調査員確保対策委託金（県）			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			経済センサス事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	2					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	国内の事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査実施のための母集団情報を整備する。				主たる内容	○調査区地図および台帳の管理			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	統計法、経済センサス基礎調査規則							
		対象者	市内事業者			事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施 【活動調査】 ・2021年経済センサス-活動調査の準備事務		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【活動調査】 目的：国内の包括的な産業構造を明らかにする 手法：市内全事業所を対象に調査員が調査票を配布		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		
成果		総務省・経済産業省の基準に従い、適切に調査を行った。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		329	1,306	12	13	合計	11,719 円		
	財源	特定財源	321	1,306	11	13	需用費	11,719 円		
		一般財源	8	0	1	0				
	職員人件費 ②		1,867	4,997	151	153				
	総事業費（①+②）		2,196	6,303	163	166				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		経済センサス委託金（県）						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名		住宅・土地統計調査事業				担当部	企画財政部			
一般会計						担当課	広報広聴課			
款	項					目	担当係	統計係		
2	5					2				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	令和5年度に実施される住宅・土地統計調査を実施するに当たり、単位区を設定する。		主たる内容	○設定の時期 令和5年2月1日現在 ○設定の方法 担当調査区内を实地に巡回する ○対象調査区 総務大臣が設定した235調査区					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	統計法、住宅・土地統計調査規則							
		対象者	市民	事業期間	昭和23年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
						【単位区設定】 ・調査対象： 総務大臣が設定した235調査区 ・設定期日： 令和4年2月1日 ・指導員：22人		【本調査】 ・調査対象： 指定単位区内から抽出された世帯 ・調査期日： 令和5年10月1日 ・調査事項： 世帯構成、床面積、建築時期等		
成果		総務省統計局の基準に従い、適切に単位区設定図を作成した。								
課題										
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費①		0	0	33	8,516	合計	33,386円		
	財源	特定財源	0	0	33	8,516	需用費	24,966円		
		一般財源	0	0	0	0	役務費	8,420円		
	職員人件費②		0	0	3,012	4,593				
	総事業費（①+②）		0	0	3,045	13,109				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0		住宅・土地統計調査委託金（県）				
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			就業構造基本調査事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的とする。			主たる内容	○調査対象 総務大臣が指定した調査区内から抽出された世帯 ○調査期日 令和4年10月1日現在 ○調査事項 氏名、性別、就業状況等 ○調査方法 調査員調査			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、就業構造基本調査規則						
		対象者	抽出調査	事業期間	昭和31年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		_____		_____		・調査対象： 総務大臣の指定する21調査区から抽出された世帯 ・調査期日： 令和4年10月1日 ・調査員：21人 ・指導員：2人		_____	
成果		総務省統計局の基準に従い、適切に調査を実施した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	209	0	合計	208,619円	
	財源	特定財源	0	0	209	0	報酬	31,280円	
		一般財源	0	0	0	0	報償費	48,439円	
	職員人件費②		0	0	3,765	0	旅費	550円	
	総事業費（①+②）		0	0	3,974	0	需用費	76,785円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		就業構造基本調査委託金（県）					
6年度以降の事業費見込		0							